

第33期(令和4年度) 事業報告書

自 令和4年4月1日
至 令和5年3月31日

社会福祉法人鹿南福祉会
石川県鹿島郡中能登町西馬場工部 56 番地

目 次

法人本部	1
基本理念	4
施設サービス課	5
地域密着型施設サービス課	7
在宅サービス課	9
各サービス実施行事	12
管理課	13
その他	13

令和4年度事業報告書

1. 法人本部

(1) 理事会

ア. 第1回理事会

日時 令和4年6月9日 午前10時00分

場所 鹿寿苑会議室

- 議件 ① 令和3年度事業報告書の承認について
② 令和3年度計算関係書類及び財産目録の承認について
③ 社会福祉充実残額について
④ 令和4年度資金収支補正予算について
⑤ 定時評議員会の開催について
⑥ 随意契約に係る見積徴収業者の承認について

イ. 第2回理事会

日時 令和4年9月13日 午後2時00分

場所 鹿寿苑会議室

- 議件 ① 「育児・介護休業及び育児・介護短時間勤務に関する規程」
の一部改正について
② ナースコール等設備更新事業の事後審査型制限付き一般
競争入札の執行承認について
③ 減価償却積立金の取り崩しについて
④ 令和4年度資金収支補正予算について

ウ. 第3回理事会

日時 令和4年10月3日 午前9時55分

場所 鹿寿苑会議室

- 議件 ① 特別養護老人ホーム鹿寿苑ナースコール更新事業に係る
契約締結の承認について

エ. 第4回理事会

日時 令和4年12月8日 午前9時50分

場所 鹿寿苑会議室

- 議件 ① 経理規程の一部改正について
② 減価償却積立金の取り崩しについて
③ 令和4年度資金収支補正予算について
④ 特別養護老人ホーム鹿寿苑ナースコール等更新事業に係る
変更契約について
その他 中間報告（事業報告 会計報告）

オ. 第5回理事会

- 日時 令和5年3月9日 午前9時55分
場所 鹿寿苑会議室
議件 ① 諸規程の一部改正について
② 減価償却積立金の積立てについて
③ 令和4年度収支補正予算について
④ 令和5年度事業計画について
⑤ 令和5年度収支予算について

(2) 評議員会

ア. 定時評議員会

- 日時 令和4年6月24日 午前10時00分
場所 鹿寿苑会議室
議件 ① 令和3年度事業報告書について
② 令和3年度貸借対照表及び収支計算書、財産目録の承認について
③ 社会福祉充実残額について

(3) 監査

ア. 令和3年度決算監査

- 日時 令和4年6月2日 午前10時00分
場所 鹿寿苑会議室
監査結果 指摘、指示事項なし

イ. 令和4年度中間監査

- 日時 令和4年11月24日 午前10時00分
場所 鹿寿苑会議室
監査結果 指摘、指示事項なし

ウ. 令和4年度社会福祉法人等指導監査

- 日時 令和4年10月24日 (法人・特養：実地)
監査結果

(指摘事項) 法人本部

- ① 理事会の招集通知(社会福祉法第45条の14条9項により準用される一般法人第94条第1項):評議員会における新理事選任後、同日中に理事会を開催する場合は、理事会の招集手続きの省略などの制度を活用すること。
- ② 経理規程第6条第1項:注記の事業区分を実態と合わせること。
経理規程第61条第1項:注記に「合併及び事業譲渡若しくは事業の譲受け」を追加すること。

(改善内容)

- ① 令和5年度より、評議員会と同日開催の場合の理事会招集方法を変更する予定。
- ② 経理規程第6条第1項及び第61条第1項の改正を実施。

(4) 登記

資産の総額 1,172,349,539 円

令和4年3月31日変更 令和4年6月28日登記

(5) 令和4年度減価償却積立金取崩事業

真空式温水ヒーター更新事業	3,410,000 円
冷温水発生機 2, 3 号機真空系部品修繕事業	5,368,000 円
非常放送用設備修繕事業	2,200,000 円
特養業務用ガス乾燥機更新事業	799,480 円
特養大型洗濯脱水機更新事業	1,620,520 円

基本理念

鹿寿苑は、まごころのこもったサービスと安心して暮らせる施設を目指します。
「気づきと行動」「責任」「地域交流」

目指す目標

1 「気づきと行動」
一人ひとりの価値観を尊重したサービスの提供

ICT (Information and Communication Technology) 「情報伝達技術」
IoT (Internet of Things)

2 「責任」
社会的責任と資質の向上

3 「地域交流」
地域から親しまれる施設

具体的取組 (令和4年度 重点方針)

- 1. 利用者一人ひとりの理解を深め、ニーズに応じたサービスの提供**
- (1) 多職種協働の包括的支援 (チームケアの充実)
 - ①利用者主体の生活の提供を目指した業務改善『私らしく安心して暮らせる住まいづくり』
 - ②「科学的介護情報システム (L I F E)」を活用した質の高いチームケアの実践
 - ③利用者の意向に沿ったケアプランの作成
 - ④ユニットケアの特徴を活かし、利用者個々を深く理解し共感する (第二鹿寿苑)
- 2. 利用者の満足度の向上**
- (1) 「苦情・要望」の積極的受入。共有と透明性、説明責任、「受付事例」の活用
 - (2) 利用者満足度調査の実施とその対応
- 3. 安全で安心して暮らせる環境の整備と感染予防をはじめとしたリスク管理の徹底**
- (1) 感染予防・食中毒防止 (『持ち込まない・持ち出さない・拡げない』) の徹底
 - (2) K Y T (危険予知トレーニング)、S H E Lモデルを活用した気づきの向上
 - (3) 「ひやりはっと」の分析と対応策の検討
 - (4) 防災意識の向上と訓練の実施 (火災、地震、水害想定)
 - (5) B C P (災害、感染症等発生時の事業継続計画) の策定
 - (6) 中長期計画に基づいたICT、IoTの導入とリニューアルにむけた検討

- 1. 人材育成「鹿寿苑職員としての責任と誇りを持ち、やりがいのある職場を目指す」**
- (1) 階層別 (新人・中堅・リーダー等) 研修の実施
 - (2) 中長期計画に基づいた職員育成プログラムの実施と資格取得の推進
 - (3) 自らテーマを決め、介護技術、相談援助技術の向上に取り組む
 - (4) 丁寧な言葉遣いを意識したより良い接遇の向上
 - (5) 高齢者虐待、身体拘束、スピーチロック (言葉の拘束) ゼロを目指す
 - (6) 心身ともに健康で働ける職場環境
 - ①メンタルヘルスケアの実施
 - ②介護機器 (超低床電動ベッド、リフト、トランスファーボード) の活用によるノーリフトケア (抱えない・持ち上げない) の実施による腰痛予防の推進
- 2. 信頼される施設経営**
- (1) 健全経営、効率的な施設運営 (確実なる稼働率の向上、経費削減)
 - ①確実なる稼働率の向上
 - ②光熱水費・消耗品等の経費削減の推進 (デマンド監視装置の活用・在庫管理の徹底)
 - ③中長期計画に基づいた経営状況の各職員への周知

- 1. 新しい生活様式に基づいた地域との関わり・地域貢献**
- (1) 地域ボランティアとの関係づくりの継続。福祉を目指す実習生の受け入れ
 - (2) 職員ボランティアの実施。認知症や介護を理解してもらうための地域貢献活動
 - (3) 広報誌・鹿寿苑ホームページを活用した情報発信

I. 施設サービス課

1. 特 養（稼働率目標：97.7%）

『私らしく安心して暮らせる住まいづくり』
～穏やかに最期を迎えるまで～

（1）生活相談

- ① 入居者、家族のニーズが充足できるような PDCA の確立
- ② 家族、医療機関及び他関係機関との「信頼関係」の充実
- ③ 稼働率を維持するための早急な新規入居への取り組み
- ④ 科学的介護推進体制加算の算定

（2）介 護

- ① フルサービスの徹底による利用者主体のケアの実施
- ② 職員スキルのステップアップとユニット力の向上
- ③ 利用者にとっての『私らしい生活』を考え、穏やかな生活への支援の実施

（3）健康管理

- ① 健康管理と異常の早期発見と早期対応
- ② 集団感染予防及び二次感染予防
- ③ 本人や家族が希望する看取りの充実と実現
- ④ 専門知識を提供し、多職種の共通理解へ繋げる

2. 短期入所生活介護（稼働率目標：4.1人／日）

『利用者の希望に添ったサービスの提供の実施』

- ① 短期入所生活介護サービスの充実

3. 栄養管理

- ① 給食管理：安心安全な食事の提供
季節感ある美味しい食事の提供
- ② 栄養管理：多職種連携による食事提供及び食事箋発行
栄養ケアマネジメントの充実（第二鹿寿苑栄養ケアマネジメント開始）
科学的介護・栄養マネジメント強化加算算定（特養・第二）
栄養管理体制加算算定（GH）
- ③ 人事管理：職員の能力に合わせた指導、作業の見直し及び改善
職員の定着

4. 入居者状況（令和5年3月31日現在）

① 介護度別入居者状況

（単位：人）

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	男	女	合計
人数	3	5	25	30	27	18	72	90
%	3.3	5.6	27.8	33.3	30.0	平均要介護度		3.8

② 年齢別状況

(単位：人)

	65～70歳	70～79歳	80～89歳	90～99歳	100歳～	合計
男	0	4	8	6	0	18
女	0	3	28	37	4	72
合計	0	7	36	43	4	90

* 平均年齢 89.2歳 (男：85.8歳 女：90.1歳) 最高齢者 男：97歳 女：104歳

③ 入退居の状況

退居者数	19人 (内訳) 死亡：15人 (施設14人 病院1人) 長期入院：4人 在宅復帰：0人
入居者数	20人 (内訳) 在宅：6人 病院：7人 グループホーム：1人 老人保健施設：3人 有料老人：3人

④ 入居状況

	月末在籍者数 (人)	利用延人数 (人)	稼働率 (%)
4月	87	2,574	95.3
5月	90	2,666	95.6
6月	89	2,623	97.1
7月	88	2,693	96.5
8月	91	2,719	97.5
9月	90	2,639	97.7
10月	89	2,723	97.6
11月	90	2,666	98.7
12月	90	2,688	96.3
1月	90	2,688	96.3
2月	89	2,479	98.4
3月	90	2,686	96.3
合計	—	31,844	96.9

* 令和3年度稼働率 93.0%

⑤ 短期入所生活介護利用状況

(単位：人)

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	1日平均
4月	0	0	5	62	22	30	0	119	4.0
5月	3	0	10	78	21	17	0	129	4.2
6月	0	0	6	94	22	14	11	147	4.9
7月	0	0	0	47	21	20	0	88	2.8
8月	0	0	0	61	43	7	0	111	3.6
9月	5	0	21	25	14	54	4	123	4.1
10月	0	0	45	16	11	51	13	136	4.4
11月	0	0	14	21	11	70	11	127	4.2
12月	0	0	17	14	15	69	28	143	4.6
1月	0	0	0	49	16	68	23	156	5.0
2月	3	0	0	51	5	57	12	128	4.6
3月	0	0	3	31	8	62	0	104	3.4
合計	11	0	121	549	209	519	102	1,511	4.1
割合	0.7%	0.0%	8.0%	36.3%	13.8%	34.4%	6.8%	100.0%	

* 令和3年度1日平均 2.9人

II. 地域密着型施設サービス課

1. 第二鹿寿苑（稼働率目標：97.0%）

- ・ 楽しいいきいき、こころのびのび、いつもあなたと共に
 楽しいいきいき：今までの暮らしが続けられるようにします。
 こころのびのび：地域と心をつなぎ、共に育てていきます。
 いつもあなたと共に：家庭的な雰囲気と共に過ごす時間を大切にします。

- ① ユニットケアによる充実したサービス提供
- ② 暮らしの継続の追求
- ③ 「地域の中の第二鹿寿苑」をめざす。コロナ禍における関わり方の検討
- ④ 入居者・ご家族・職員の安心の関係作り
- ⑤ いきいきと働ける職場作り
- ⑥ 科学的介護推進体制加算の算定
- ⑦ 介護度入居者状況（令和5年3月31日現在）（単位：人）

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	男	女	合計
人数	0	1	11	11	6	5	24	29
%	0	3.5	37.9	37.9	20.7	平均要介護度		3.8

⑧ 年齢別状況（単位：人）

	65～70歳	70～79歳	80～89歳	90～99歳	100歳～	合計
男	0	0	1	4	0	5
女	0	1	4	16	3	24
合計	0	1	5	20	3	29

* 平均年齢 92.3歳（男：91.4歳 女：92.5歳）最高齢者 男：98歳 女：101歳

⑨ 入退居の状況

退居者数	7人（内訳）死亡：7人（施設7人 病院0人）
入居者数	7人（内訳）在宅：4人 老人保健施設：2人 その他：1人

⑩ 入居状況

	月末在籍者数（人）	利用延人数（人）	稼働率（%）
4月	28	832	95.6
5月	28	832	92.5
6月	29	827	95.1
7月	29	899	100.0
8月	29	895	99.6
9月	29	822	94.5
10月	29	899	100.0
11月	29	854	98.2
12月	28	886	98.6
1月	29	815	90.7
2月	29	751	92.5
3月	29	898	99.9
合計	—	10,210	96.5

* 令和3年度稼働率 96.1%

2. グループホーム（稼働率目標：98.0%）

『生活の中に楽しみを見つけ、

その人らしく安心した生活が送れるように寄り添う住まいづくり』

- ① 入居者・家族の想いが反映されたケアプランの作成とサービスの提供
- ② 「食」を楽しむ生活（誕生食や行事食の充実）
- ③ 家族との信頼関係を深め、要望が言いやすい関係作り
- ④ 他部署との交流
- ⑤ 職員の資質の向上
- ⑥ 科学的介護推進体制加算の算定
- ⑦ 介護度別入居者状況（令和5年3月31日現在）（単位：人）

	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	男	女
人数	0	1	3	5	0	0	1	8

平均要介護度 2.4

⑧ 年齢別状況（単位：人）

69歳以下	70～79歳	80～89歳	90～99歳	100歳～	計
0	0	4	5	0	9

*平均年齢 90.4歳 *最高年齢 男：85歳 女：99歳

⑨ 入退居の状況

退居者数	3人（内訳）特養入居：2名 病院：1名
入居者数	3人（内訳）在宅：3名

⑩ 入居状況

	月末在籍者数（人）	利用延人数（人）	稼働率（%）
4月	9	270	100.0
5月	9	271	97.1
6月	9	240	98.9
7月	9	256	91.8
8月	9	279	100.0
9月	9	270	100.0
10月	9	276	98.9
11月	8	241	89.3
12月	9	274	98.2
1月	9	279	100.0
2月	9	244	96.8
3月	9	279	100.0
合計	—	3,179	96.8

令和3年度稼働率：95.6%

Ⅲ. 在宅サービス課

1. デイサービス（稼働率目標：21.0人／日）

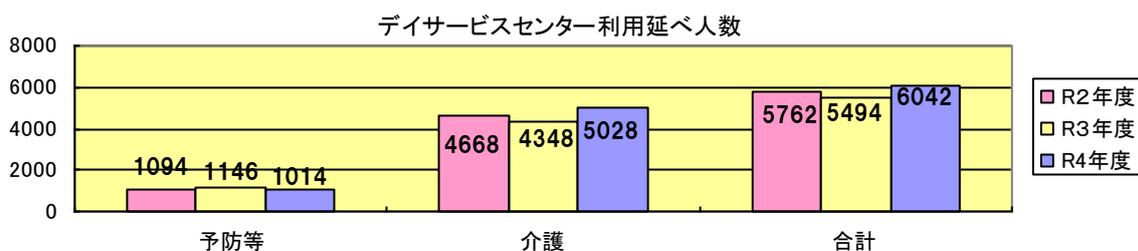
- ・利用者の自立支援を目指したサービスの提供
- ・利用者が「来てよかった、楽しかった」と思われるようなサービスを目指す
- ① 利用者のニーズに応じたサービスの提供
（通所介護計画の作成・機能訓練・認知症ケア・口腔体操、口腔ケアの実施）
- ② 利用者・家族在宅生活支援事業
（健康講座（4回）・栄養講座（2回）の開催、「ほほえみ」便りの発行：4回／年）
- ③ LIFE導入にむけて段階的に加算を算定（研修会受講・勉強会）
- ④ 職員の資質の向上（係内勉強会の実施・施設内外の研修会への参加）
- ⑤ 新型コロナウイルス感染予防の徹底

⑥ 要介護度別利用者実人数（令和5年3月31日現在）（単位：人）

	事業対象者	要支援1・2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
人数	0	15	23	12	10	5	3	68
%	0	22.1	33.8	17.6	14.7	7.4	4.4	100.0

⑦ 利用者延べ人数（単位：人）

年度	予防等延べ人数	介護延べ人数	合計延べ人数	1日平均
令和4年度	1,014	5,028	6,042	19.6
令和3年度	1,146	4,348	5,494	17.8
令和2年度	1,094	4,668	5,762	19.4



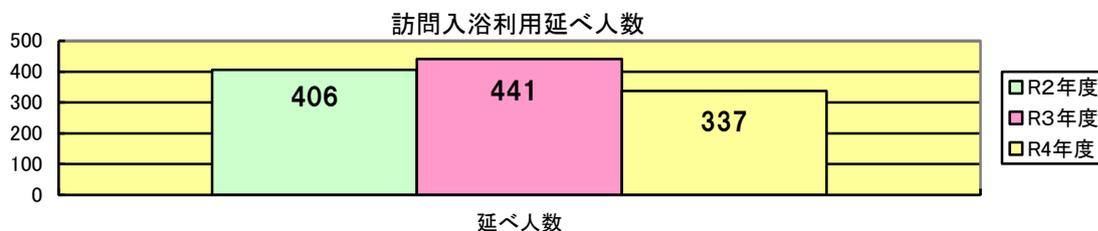
2. 訪問入浴介護（稼働率目標：4人／日 2日／週）

- ・利用者、家族との絆を大切に、状態に応じた安心、安全で喜ばれるサービスの提供
- ① ケアマネジャーや家族、関係機関との連携を図り、サービスアップを図る
- ② 利用者や家族と信頼関係を図る
- ③ コスト意識を持って安定した事業の継続
- ④ 職員のスキルアップと業務改善による効率化
- ⑤ 新型コロナウイルス感染対策を始めとしたさまざまな感染症への対策の徹底

(ア) 利用者状況

年度	実人数	延べ人数	1日平均	稼働日数
令和4年度	10人	337人	3.3人	102日
令和3年度	8人	441人	4.2人	105日
令和2年度	11人	406人	3.9人	104日

*実人数:令和5年3月31日現在



(イ) 中能登町地域支援事業「訪問入浴サービス」(身体障害者対象)

実人数 1人 延人数 51人

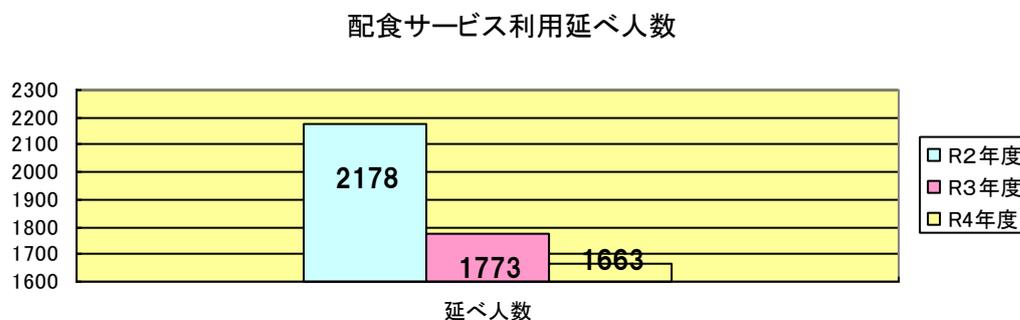
3. 配食サービス(稼働率目標:7.0食/日)

・中能登町「食」の自立支援事業に基づき、栄養バランスのとれた食事の提供と安否確認の実施

- ① 衛生管理を徹底し、利用者に喜んでもらえる食事の提供により栄養改善を図る
- ② 安否確認と異常時の早期対応(関係機関との連携)
- ③ お弁当便りの発行(1回/月)
- ④ 利用者状況

年度	実人数	延べ食数	1日平均
令和4年度	10人	1,663食	6.5食
令和3年度	9人	1,773食	6.9食
令和2年度	12人	2,178食	8.4食

*実人数:令和5年3月31日現在



4. 居宅介護支援（ケアプラン作成目標：137件／月）

- ・利用者、家族が自宅・地域において生き生きとした生活を送ることができるように、利用者の意思、その人らしさを尊重した居宅サービス計画を作成する
- ・誠意ある対応で利用者及び他事業所スタッフから信頼される事業所を目指す
 - ① 質の高いケアマネジメントの実施
 - ② 住み慣れた地域での生活が継続できるように、地域との連携を強化し、ネットワークの一員として活動する
 - ③ ケアプラン目標件数の達成（さまざまな困難事例を受け入れる）
 - ④ 居宅介護支援事業所計画作成件数（年間延作成件数）

	要支援1・2	要介護1・2	要介護3・4・5	計
件数	284	944	535	1,763
割合(%)	16.1	53.6	30.3	100.0

月平均 146.9件（令和3年度月平均 138.1件）

IV. 各サービス実施行事

	特 養	第二鹿寿苑	グループホーム	デイサービス
4月	家族会総会（書面） 桜花見	家族会総会（書面） 桜花見ドライブ	家族会総会（書面） 桜花見ドライブ	お花見ドライブ
5月	風船バレー つつじドライブ	体操レクレーション		健康講座「足腰体操」
6月	レクレーション大会 創作活動			栄養講座「食事の時の姿勢」 ミニ運動会
7月	夏祭り	七夕 千里浜ドライブ		健康講座「熱中症の症状や予防と対処方法」 おやつ作り「パフェ作り」
8月	上映会	夏祭り		夏祭り
9月	敬老会	敬老会（ユニット毎）	敬老会	敬老会
10月	紅葉ドライブ 秋祭り	紅葉ドライブ	ハロウィンパーティー	
11月	紅葉ドライブ 創作活動	フラワーアレンジメント ミニ運動会		健康講座「基本的な感染予防について」
12月	クリスマス会 忘年会	クリスマス会 忘年会	クリスマス会	忘年会 クリスマス会 ゆず湯 クリスマスケーキ作り
1月	新年会	お正月あそび	お正月	お茶会 栄養講座「体温と免疫力」
2月	節分	節分	節分	おやつ作り（バレンタインクレープ） 健康講座「冬のかくれ脱水について」
3月	感謝のつどい	ひな祭り	ひな祭り	ケーキバイキング

〔共通〕誕生会 〔特養〕生け花クラブ（2回／月） 〔第二〕クッキング（適宜）

〔第二、グループホーム〕運営推進会議（対面1回/書面5回）（1回／2ヶ月）笑顔の友の会（4回／年）

V. 管 理 課

1. 庶 務

- ・ 正確で迅速な事務運営を行い、法人及び各事業所の健全な経営をサポートする。

① 経常経費の節減

ア. 現状報告の継続（課長会議、合同会議で月1回報告）

イ. 共通消耗品の在庫管理及び物品保管の整理整頓

ウ. 経費節減案の提案

エ. 水道光熱費の節約（デマンドサポート等の活用）

② 経営基盤強化のサポート

ア. 月次報告（月次報告及び予算執行状況報告等）

イ. 全職員対象の会計研修の実施（鹿寿苑経営状況報告 資料配布）

③ 管理課業務のマニュアル化

ア. 管理課長、庶務職員の業務確認作業継続

イ. 労務管理及び全体の勤務状況の把握

④ 職員福利厚生

ア. 石川県高齢者施設等従事者の新型コロナウイルス検査事業 50回

⑤ 厚生年金保険等被保険者資格及び報酬等の調査 七尾年金事務所

令和4年8月9日

指摘事項：月額変更届に過誤があるので訂正すること。

月額変更届に届出漏れがあるので届出すること。

改善内容：月額変更の過誤があったものを訂正しました。

月額変更届の届出漏れがあったものを届出しました。

VI. そ の 他

1. 地域との交流

① ボランティア

ア. ボランティアの受入れ状況

コロナウイルス感染症予防のため、ボランティアグループ、個人ボランティアいずれに関しても中止

イ. 職員苑外ボランティア

コロナウイルス感染症予防のため中止

② 広報誌等の発行

・ 『鹿寿苑だより』 (2回/年)

・ 『家族会通信』特養・第二・グループホーム (特養5回/年 第二・グループホーム1回/月)

・ 『ほほえみだより』デイサービス (4回/年)

・ 『お弁当だより』配食サービス (1回/月)

・ 鹿寿苑ホームページ (平均アクセス件数 31,182件/月)

(令和3年度30,609件)

2. 災害防止・安全対策

①定例会・点検・訓練等

対策・訓練内容		実施回数
防火管理委員会（防災委員会）定例会		12回
防災設備自主点検		12回
防災設備保守点検		2回
防災訓練	消防設備（スプリンクラー・非常通報装置・消火設備）取扱説明と実践 全体	1回
	通報訓練 全体	2回
	消火訓練（消火器・消火栓） 全体	1回
	消火・避難訓練（日中火災想定） デイサービス	1回
	総合訓練（日中地震想定） 全体（特別養護老人ホーム・グループホーム・デイサービス・第二鹿寿苑）	1回
	総合訓練（夜間火災想定） 全体（特別養護老人ホーム・グループホーム・第二鹿寿苑）	2回
シェイクアウトいしかわ訓練参加 全体 7月8日 11:00		1回
停電時対応訓練 特別養護老人ホーム・グループホーム・第二鹿寿苑 5月8日 8時30分～15時00分		1回

② 立入検査 なし

③ 消防検査 令和4年9月30日 真空式ヒーター（ボイラー）
令和4年11月7日 非常用放送設備

④ 防災マニュアルの一部改正 職員参集基準の改正

⑤ 災害（被害）

日時	災害種類	場所	被害状況
令和4年8月20日	大雨洪水	デイサービス	サービス利用時間短縮
令和4年12月23日	落雷	鹿寿苑	消雪装置 被害額 414,700円
令和5年1月23日	低温	グループホーム	給湯管漏水 被害額 181,500円

3. 接遇教育

・丁寧な言葉遣いを意識した良い接遇を目指す

苑内研修の開催「電話対応に焦点を当てた研修」

自己評価の実施

始業時の接遇の唱和の実施

4. 研 修

* 外部講師による研修

	テ ー マ	参加人数
苑内研修	新規採用職員研修	6
	法令遵守・虐待防止・個人情報の保護 等	28 (全職員資料配布)
	* 感染予防研修 (石川県看護協会)	17
	消火訓練	18
	感染症対策	全職員配布
	身体拘束と高齢者虐待防止、スピーチロック (2回)	84
	* AED 心肺蘇生 (ALSOK)	49
	接遇研修 Web セミナー	全職員視聴
	会計研修	81
	各係勉強会 [1回/月]	
派遣研修	<ul style="list-style-type: none"> ・ キャリアパス対応生涯研修 (初任・中堅職員・リーダー) ・ 介護職員等による喀痰吸引等のための研修・指導者養成講習 ・ 介護福祉士養成実習施設実習指導者特別研修 ・ リスクマネジメント実践研修 ・ 高齢者施設初任者研修・中堅研修 ・ 認知症介護基礎研修 ・ 認知症対応型サービス事業管理者研修 ・ 救命講習会 ・ 介護支援専門員更新研修 ・ 安全対策担当者養成研修 ・ 感染予防研修 ・ 栄養士・調理師研修 ・ 介護労働者雇用管理責任者講習 ・ メンタルヘルス研修 ・ ユニットリーダー研修 ・ 認知症介護実践研修・実践者研修 ・ 高齢者施設等業務継続計画策定研修 ・ 主任介護支援専門員更新研修 ・ 感染症看護職員養成研修 ・ 感染対策基礎 ・ 管内栄養士研修 	

5. 資格取得者

(単位：人)

資格・免許名	有資格者令和4年度	有資格者数令和3年度
社会福祉士	5	5
介護福祉士	72	69
介護支援専門員	23	24
看護師 (正・准)	12	12
管理栄養士	2	1
合 計	延べ114人	延べ111人

* 資格者数は産休・育休含む (R5.3.31 現在)

6. 実習生等の受入れ

(単位：人)

実習養成校等	延人数	実人数
田鶴浜高校 (介護実習)	146	7
国際医療福祉専門学校 (介護実習)	21	1
金城大学 (介護実習)	17	1
合 計	184	9

7. 各種会議

会 議 名	回 数
職員会議	1回／年
合同会議・課長会議	1回／月
入居検討委員会	2回／年
入居者サービス担当者会議	2回／週
各係会議	1回／月

8. 要望や提言の積極的受け入れ

1. 月別苦情・要望受付件数

() 内は令和3年度件数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1	0	1	0	0	5	1	0	0	0	0	1	9
(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(2)

2. おほめ件数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0	1	0	2	0	0	1	0	1	0	1	0	6
(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(2)	(2)	(0)	(0)	(4)

3. 相談者別受付件数

	令和4年度 受付件数	令和3年度 受付総数
利用者	1	
家族	7	1
他の事業所	1	
その他		1
計	9	2

4. 連絡方法別受付状況

	令和4年度 受付件数	令和3年度 受付総数
来所（利用時・面会）	5	
電話	3	1
御意見箱等	1	1
計	9	2

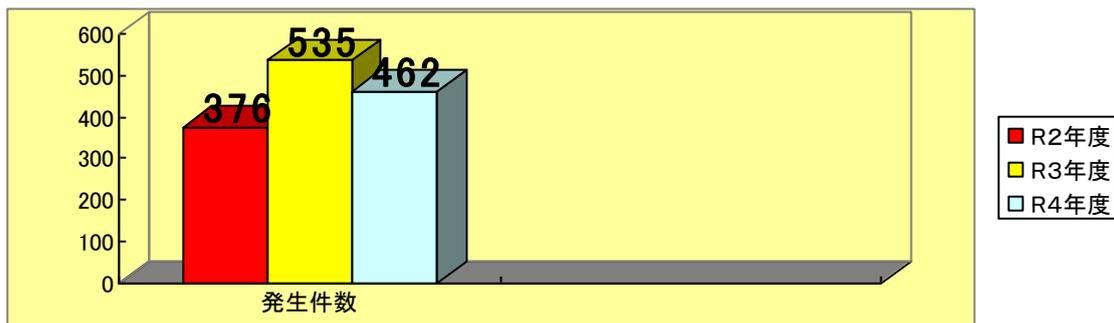
5. 苦情・要望内容別状況

() 内は令和3年度受付総数

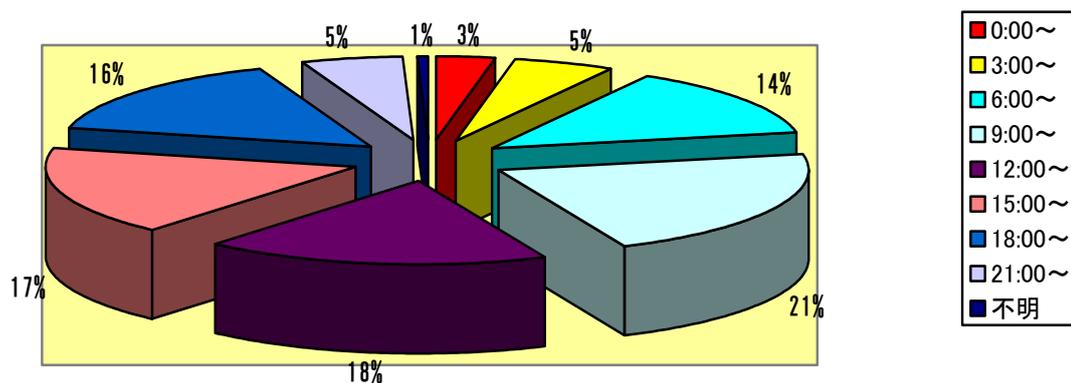
	ケアに関わる 事項	接遇に関わる 事項	その他	計
特養	1 (1)			1 (1)
短期入所				
グループホーム				
第二		1	3	4
通所介護	1	1	2	4
訪問入浴				
配食				
居宅介護			(1)	(1)
その他				
計	2 (1)	2	5 (1)	9 (2)

9. 「事故・ひやり、はっと」

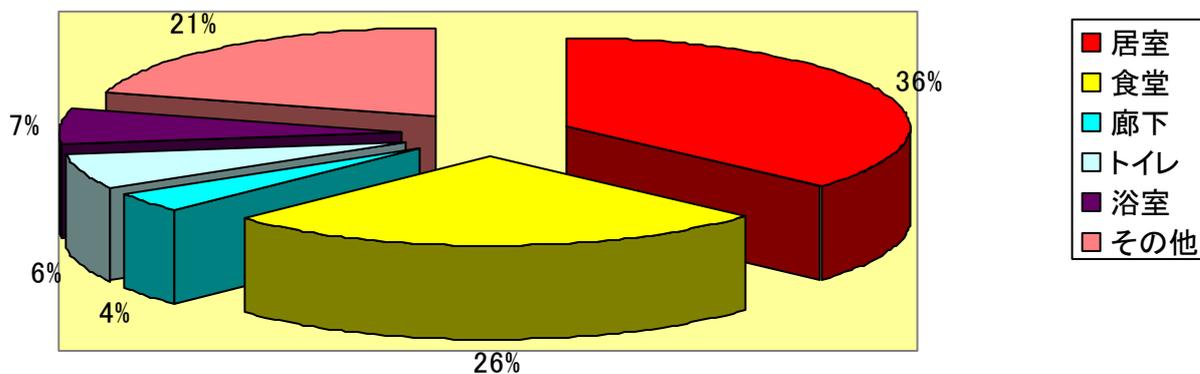
①事故・ひやり、はっと発生件数



②発生時間帯



③発生場所



④種類

